

## 大会宣言

全国連合小学校校長会は、結成以来、我が国の小学校教育の充実・発展のため、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果をあげてきた。

本大会では、四年目となる大会主題「新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を掲げ、これまでの三大会の成果を引き継ぎ、その研究に組織をあげて取り組んできた。

今、我が国は、東日本大震災からの復興という未曾有の課題に立ち向かっている。このような状況において、学校教育の責務は、未来の担い手たる子どもたちを育てるべく、本年度より全面実施された学習指導要領のもと、確かな学力や豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育むことにある。

加えて、子どもたちが、未来に夢をもち、たくましく生きていくためには、その「立ち位置」を確かにしていくことが重要である。過去と未来を結ぶ「いのちの縦糸」と、共に生きる者同士を結ぶ「いのちの横糸」の接点に、しっかりとした足場を築くことである。そのためには、校長自らが、不易と流行、過去と未来、自己と他者の視点に立って志を高く掲げ、子どもたちが誇りとすることができる学校を築いていく必要がある。

私たち校長は、被災した学校や子どもたちを支え続けるとともに、歴史的な岐路に立つ今こそ、確固たる信念を打ち立て、山形大会における副主題「誇りと志を胸に、ともに夢に向かう、いのち輝く子どもを育てる学校経営」に全力を傾注し、国民の信託に応えなければならぬ。

ここに第六十三回、全国連合小学校校長会研究協議会山形大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現を期する。

### 記

- 一、大震災を乗り越え、未来に生きる子どもたちの明日を切り拓く力を育む教育の創出と教育諸条件の整備・充実
- 一、誇りと志を胸に、ともに夢に向かう、いのち輝く子どもの育成
- 一、未来志向に立ち、確固たる経営方針に基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
- 一、「生きる力」を育む創意工夫ある教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、道徳教育を中核に据えた心の教育の一層の充実
- 一、学校の自主性・自律性の確立と、家庭や地域社会との相互理解に基づく教育活動の充実
- 一、安全で安心できる教育環境づくりと子どもたちの居場所づくりの推進
- 一、校長自らの研鑽と現職教育の充実に基づく組織力の向上

右、宣言する。

平成二十三年十月二十一日

第六十三回全国連合小学校校長会研究協議会山形大会